

1. 応募の動機・理由を簡単にご記入ください。

半年間を雪の中で過ごす札幌市の児童にとって、寒い季節を快適に過ごすことは、学んだことを日常生活で実践するいい機会だと思います。しかし子どもたちの住環境は様々で、住まい方の学習はイメージが難しく、食領域や衣領域に比べると消極的な姿勢です。そこで実験的体験的な学習を通し、自分の生活を見直し生活を工夫していく力を身に付けるように、新しい教材を作成し授業展開を工夫することを考えました。そのため、助成を受けて子どもたちが意欲的に学習に取り組むような学習環境や教材を整え住教育の発展に寄与していきたいと考え、応募しました。

2. 学習予定の概要を以下の3点について記入してください。

(A 中心となる活動, B 授業のねらいと特徴, C 学習の流れ (指導計画))

A 中心になる活動

- ①冬を快適に過ごすために、家族や自分がどのような工夫をしているか話し合い課題をもつ。
- ②暖房器具の使い方をまとめ、換気の大切さがわかる。
- ③日光を利用する工夫を調べ、効果的な利用の仕方をまとめる。
- ④健康と安全に気を付けた照明器具の調節の仕方を調べる。
- ⑤寒さを防ぐ着方を調べ、効果的な着方についてまとめる。

B 授業のねらいと特徴

寒い季節の住まい方や着方に関心をもち、季節の変化に合わせた生活の大切さがわかり、気温や季節の変化に応じた住まい方や衣服の着方を理解するとともに、住まい方や着方を工夫できるようにする。

C 学習の流れ (指導計画)

7 時間扱い

時	活動の様子	実験用具など
1	<u>暖房器具の安全で正しい使い方を調べよう</u> 暖房を使用する注意点の確認 換気の実験を通し、効果的な暖房の扱い方がわかる	・換気実験装置
2	<u>暖房以外であたたかく過ごす工夫はないかな</u> 日光のあたたまり方での室温の違いを調べる	・温湿度計
3	<u>教室の明るさの違いを調べよう</u> 日光と暖かさの関係を調べる	・照度計
<継続観察 4 日間 > 教室 同時刻 天気照度を記録		・照度計

4	勉強に適した明るさにするには、どうしたらいいかな 自分の手元の照度を測ってみよう 照度を調節する方法を調べる 採光以外にあたたかく過ごすことはできないかな	・照度計
5	あたたかな着方を工夫しよう 「冬の夜、停電になり 3 時間暖房が使えない。天気は雪」と いう設定で、着方に目を向ける	・非接触温度計 ・服サンプル
6	今まで学んだことを生活に生かす計画を考えよう ・活動を振り返り家庭で生かせそうなことを考える。 ・家庭実践の計画	
実践期間		
7	実践交流を行う	

* 換気実験装置の作成手順は別紙

その他特記事項がありましたらお書きください。

※複数枚になってもかまいません。

※他に添付資料がありましたらお付けください。

家庭科 5年生「寒い季節を快適に」

身近な材料で作る換気実験装置


【製作編】

1. 材料・用具

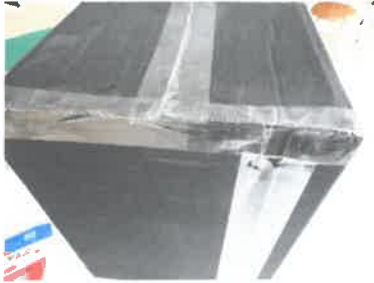
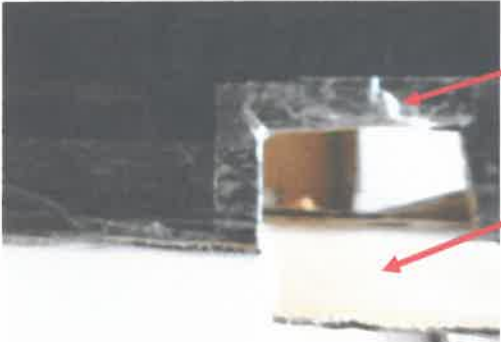


- ・ラミネートフィルムは先にラミネーターをかけておきましょう。
- ・ラミネートフィルムは、A4版を使用します。段ボール1箱につき約2枚（1枚+20 cm×20 cm）あらかじめ箱の個数分カットしておくいいです。
- ・透明ビニルテープは、梱包用の幅広が製作しやすいです。

2. 製作

①段ボールを開く		観察窓を開ける場所をあらかじめ確認
②外側の色を塗る		後で貼り合わせるところは塗らない→組み立てる時、接着しづらいです。

<p>⑥天窓のラミネートフィルムを貼る部分をカットする</p>		<p>切りすぎないようにラミネートの大きさを確認する。</p>
<p>⑦接着する部分に両面テープを貼る。</p>		<p>内側から両面テープで貼る。</p>
<p>⑧側面を組み立てる</p>		<p>外側を梱包用テープでしっかりと貼る。 直角に折れているか確認</p>
<p>⑨天窓にラミネートフィルムを貼る</p>		<p>ラミネートフィルムを引っ張りながら貼ると接着しやすいです。</p> <p>箱をひっくり返して、ラミネートフィルムがはがれないように押さえます</p> <p>天窓がないと暗くて煙の様子が観察しずらいです。</p>

<p>⑩底を組み立てる</p>		<p>梱包用テープでしっかり貼り着けます。</p>
<p>⑪灰皿の出し入れ口を付ける</p>		<p>テープで補強します。 出し入れ口はよく動かすので、裏から養生テープで補強します。</p>
<p>⑫出来上がり！</p>	